

新理念

～新理念～

事業を適正に継続してゆくには、
根幹に理念があるから故、と信じてきました。

事業開始以来、

- 1 脳は常に進化する。
- 2 人は自立する権利がある。
- 3 人は誰でも幸せにある権利がある。
- 4 人は生まれながらに平等である。

を掲げて参りました。



しかし暫く前から、万人に共感して頂けて、自らも、頭だけではなく腑に落ちるような最高の理想を！という想いが強くなっておりました。

そこで、今までの理念を忘れるのではなく、踏まえた上で新たに、

「私達は、福祉を通じて、互いの計り知れない可能性を形にし、
心からの笑顔の世界に発信します。」

これを、自立センター前穂の新しい理念として掲げて参りたいと存じます。

非力で拙い私たちですが、おごることなく、障がいを持って生きる方々と共にありたいと願っております。

宜しくお願い申し上げます。

まえほ
通信
つうしん

発行日

2015年9月1日

発行元

自立センター前穂
〒569-1022
高槻市日吉台
1番町21-18
072-689-8600



イベントのお知らせ

報告とお知らせがございます。

8/30(日)に「るち・ぱるふえ」というイベントが、阪急高槻市駅南側の南スクエアというレンタルスペースにて催されました。

新しい商品やサービスを提供される様々な業種の方々が、コラボレーションを通して互いの可能性をのばしあおう、ご来場者には新しい発見や価値を見つけてもらおう、というイベントです。

前穂ではこの1月から異業種交流会に参加して、他業種の方々と福祉の連携・協力の機会を模索してきていました。今回、ここから生まれたチームのイベントにブースを一つ出せる事になり、参加いたしました。取り組み成果の一つと、手応えを感じております。

前穂では、ゲストの皆様が創られる作品の未知なる芸術性にかねてより重きを置いて参りました。また芸術にこそ、しなやかに世界を変革できる力があると信じております。

今回は、ご利用中にゲストの方々が描かれた絵画を展示させて頂きました。

「障がい者の作品」と銘うって関心を引くのではなく、作品自体の魅力でインパクトを与えたいと考えております。こうした作品に初めて出逢われて、驚きと興奮に目を輝かされた来場者の方もおられました。

障がいを持って生きる方々のアートをさらに発信し、互いの計り知れない可能性を形にしてゆきたいと願っております。